

平成19年10月23日  
四国総合通信局

## JGN IIによる地域コンテンツ流通実証実験等を開始 《地域コンテンツの利活用、流通の仕組みづくりなどを検証》

四国総合通信局が（財）e-とくしま推進財団に委託する「ブロードバンド社会における地域コンテンツの利活用、流通促進を図るための情報通信システムに関する検討（以下、地域コンテンツ流通実証実験）※」の一環として、JGN II※による地域コンテンツ流通等の実験が下記のとおり開始されます。

### 1 JGN IIによる地域コンテンツ流通実証実験等の概要

#### (1) 目的

JGN IIを活用した地域コンテンツの利活用、流通のための最適な仕組みづくりや情報通信システムについて検討するとともに、地域コンテンツの利活用にかかわる課題等を明らかにします。

#### (2) 実験等の概要

① 実施期間：平成19年10月27日（土）～平成20年3月末（予定）

② 実験参加機関等

徳島側：（財）e-とくしま推進財団、徳島大学、ケーブルテレビ徳島（株）、西日本電信電話（株）徳島支店

兵庫側：兵庫県ケーブルテレビ広域連携協議会、BAN-BANテレビ（株）加東市地域情報センター、アイテック阪急阪神（株）

協力機関：徳島県、兵庫県、エフエーシステムエンジニアリング（株）

③ 実験の概要

各CATV事業者が撮影、制作した地域イベントなどの映像コンテンツをJGN II、自治体の情報ネットワーク等を経由して相互に交換します。また、これらの映像コンテンツをサーバーに蓄積し、必要に応じ映像素材等として利活用するための仕組みづくりを検討する実験も予定しています。

④ 当面のスケジュール

直近の取組スケジュールは

10月27日（土）兵庫県高砂市で開催の「たかさご万灯祭」

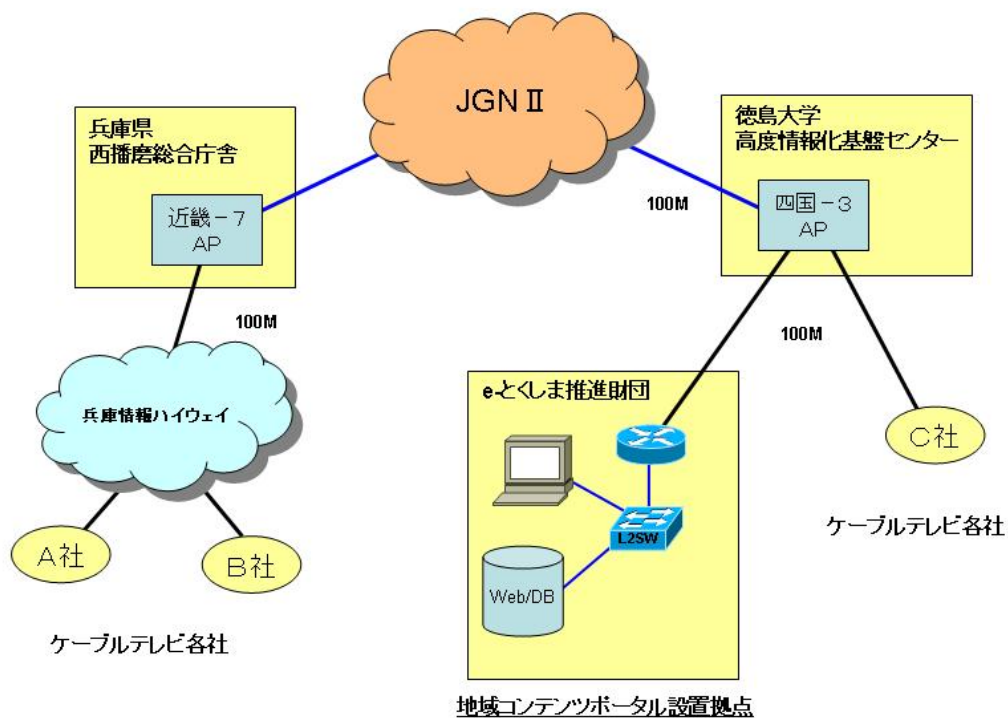
10月28日（日）徳島市で開催の「阿波人形浄瑠璃の世界 車座シンポジウム」（第22回国民文化祭徳島2007イベント事業）

の様様を徳島と兵庫のCATV事業者間で映像交換します。

また、徳島、兵庫の地域イベント等の開催に併せた映像交換、サーバーを経由した映像コンテンツの伝送や交換実験等を関係者で期間を設定しながら実施する予定としています。

## ⑤ 実験イメージ図

JGN IIによる地域コンテンツ流通実証実験ネットワーク イメージ図



### 2 参考事項（上記※の説明）

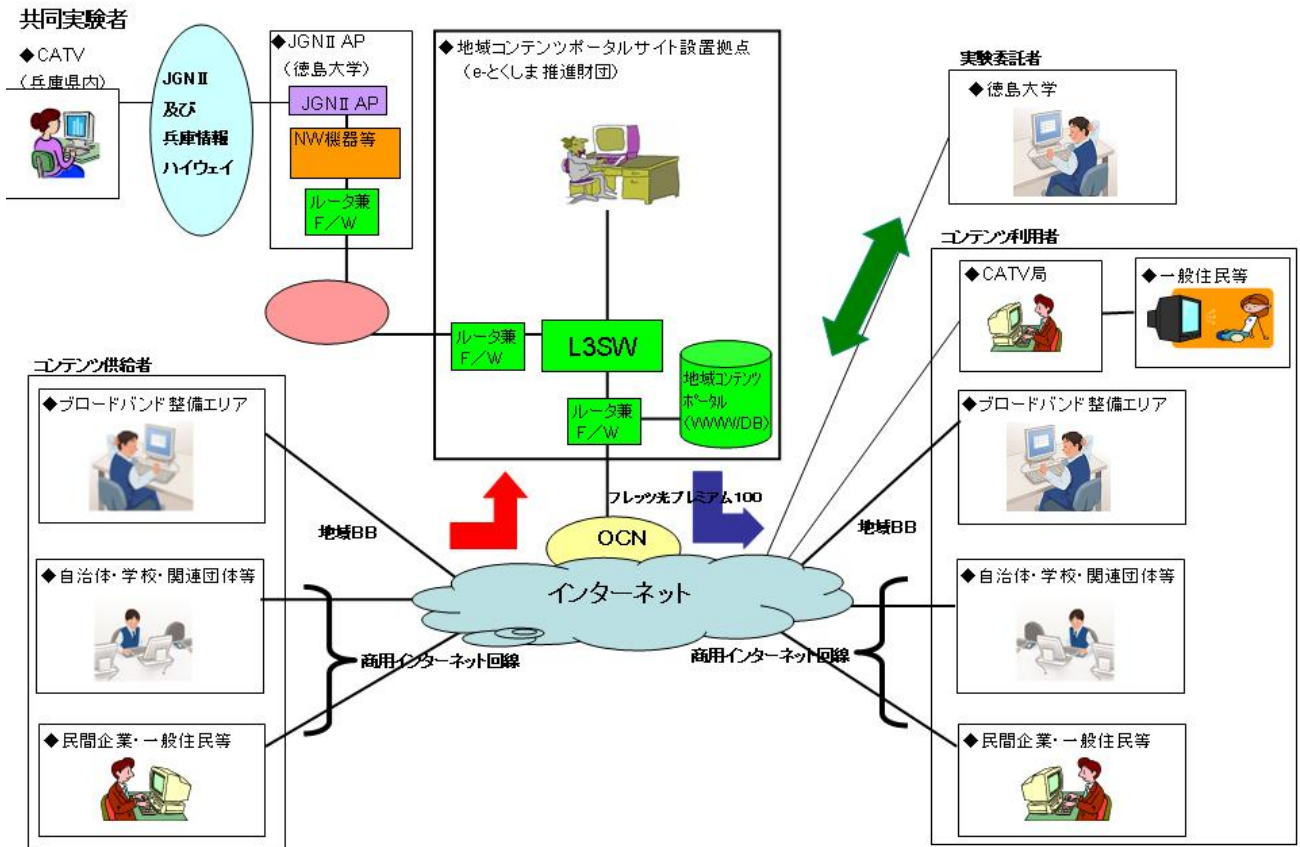
(1) JGN II (Japan Gigabit Network II)は、次世代のネットワーク関連の技術開発やアプリケーション開発などに活用することを目標として、独立行政法人 情報通信研究機構が運営するオープンな研究開発ネットワークです。

このネットワークは、ネットワーク関連の最先端の研究開発に加え、教育・医療・防災等の幅広い分野で地域社会に密接したアプリケーション等の実証実験に利用することができます。こうした目的であれば、地方自治体、学校関係者、民間企業等の方々をはじめ誰でも利用することができます。

(2) 「地域コンテンツ流通実証実験」は、総務省が平成19年度に実施する「地域における情報通信技術に係る地域連携及び促進にかかる事業」を四国総合通信局が（財）e-とくしま推進財団へ委託した事業であり、地域コンテンツを提供・配信するためのポータルサイトを開設、運用、さらにJGN IIをはじめとする広域連携ネットワークにより地域コンテンツを流通する実証実験等を行い、地域コンテンツの利活用、流通のための最適な仕組みづくりや情報通信システムについて検討するとともに、地域コンテンツの利活用にかかわる課題等を明らかにするものです。

システムのイメージ図は次のとおりです。

## 地域コンテンツ流通実証実験システム構成イメージ



### (連絡先)

総務省 四国総合通信局 情報通信部 情報通信振興課  
 担当：三好課長、白井上席コンテンツ流通促進官  
 電話：089-936-5061 (直通)  
 FAX：089-936-5014  
 電子メール：shikoku-contents@rbt.soumu.go.jp